

事故のない安心・安全な国東市に！ 春の全国交通安全運動スタート式

4月6日(木)から15日(土)までの10日間「春の全国交通安全運動」が全国各地で取り生まれ、「おこさず・あわず・事故ゼロ」をスローガンに、国東市内でも様々な取り組みが行われました。

6日(木)午前7時30分からアストくにさき駐車場で行われたスタート式で、斉藤幹国東市長職務執行者、城井雅伸国東警察署長らが「交通事故の無い安心、安全な明るい国東市づくりをめざして、子どもや高齢者の事故防止に全力をあげ、交通死亡事故防止に

努めましょう。」とあいさつ。式終了後、通勤途中のドライバーに啓発チラシなどを配布して安全運転を呼びかけました。



▲交通安全協会武蔵支部武蔵分会の種田昭利副会長の愛犬「ベル」も種田さんと一緒に啓発チラシをドライバーに配布しました



▲国見総合支所で行われたスタート式



▲安岐総合支所を出発して交通安全を呼びかけた装飾車パレードのようす



▲国東警察署前で参加者全員で交通安全を呼びかけました

「交通事故をなくそう」と叫ぶゴジラが 国東警察署に登場

全国愛瓢(あいびょう)会の会員外池里士さん(74・武蔵町糸原)が、ヒョウタンの種で作製したもので、国東警察署に貸し出されました。高さ2mを越すゴジラが「交通安全運動実施中」と書かれたのぼりを持ち、運動期間中、ギョロリとした目で交通事故防止を訴えました。



▲「交通事故防止のPRになれば」と外池さん

結婚おめでとう！ —国東市婚姻届第1号—



▲めでたく国東市第1号の婚姻届を提出した吉田正さんと由美子さん

3月31日(金)、午前零時と同時に婚姻届が国東市役所本庁に提出されました。

国東市第1号となる婚姻届を提出したのは、国東町田深の吉田正さんと由美子さん。結婚式を6月に行う予定の二人は「記念に残るように」と国東市誕生に合わせて婚姻届を提出しようと決意。午前零時前に市役所を訪れた二人は、合併準備のため仕事をしていた市職員のカウントダウンと「おめでとう」の祝福の中、めでたく第1号となる婚姻届を提出しました。

吉田さん夫妻は「子だくさんの明るい家庭を築きたいと思います」「若者の定住しやすい、明るい国東市になってほしいですね」と話してくれました。

女性消防隊に続け！ 消防署で新入社員研修



▲署員の号令に合わせて訓練礼式の研修を受ける新入社員の皆さん

4月13日(木)、国東町小原のソニーセミコンダクタ九州株式会社大分テクノロジーセンターの新入社員が、市消防署で新入社員研修を受けました。

この日は、大分工場に配属された26名が参加し、同署の車庫で「きをつけ」「やすめ」の訓練礼式を研修。その後、室内でのマナーや、応急手当、AED(自動体外式除細動器)の講習を受けました。

同署の伊牟田洋史副署長の話。「昨年、全国大会で活躍した女性消防隊の努力が、本社から評価され、消防署で研修を受けていただけることになり大変うれしく思っています。研修を受けた新入社員の皆さんが、今後会社や社会で活躍できるよう期待しています。」